



2015年3月期 第2四半期 決算説明会資料

2014年10月31日(金)



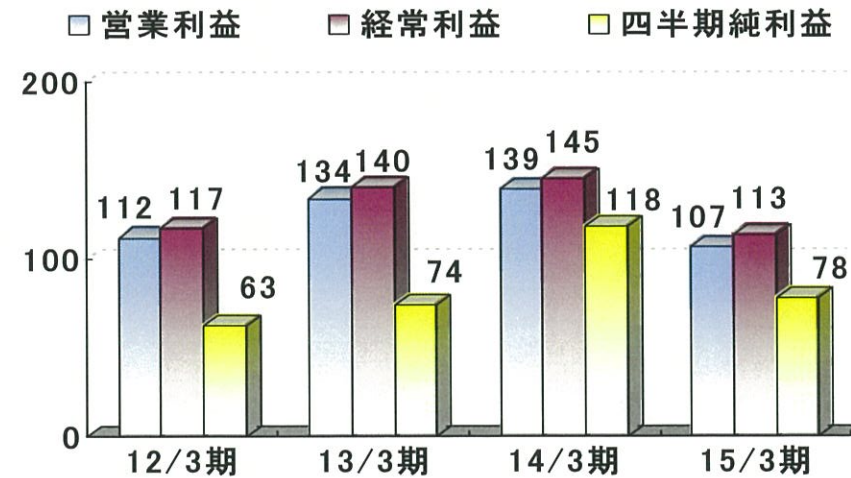
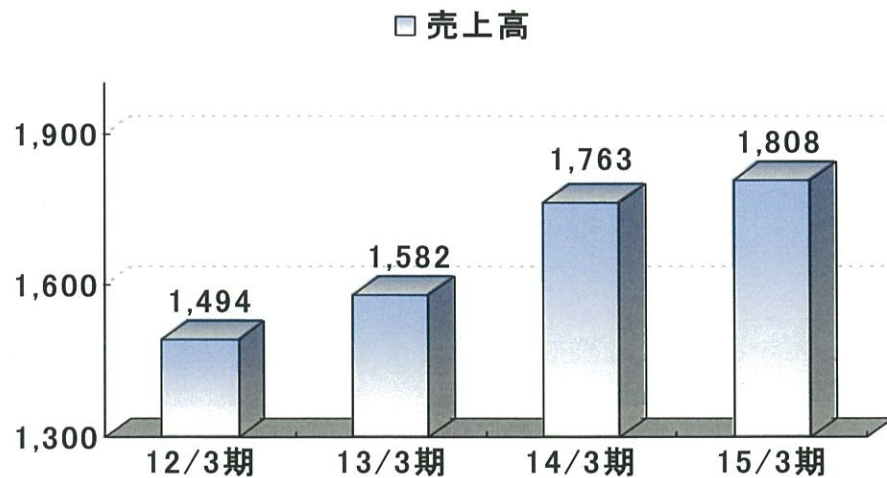
東洋水産株式会社

URL <http://www.maruchan.co.jp/>



2015年3月期 第2四半期 連結業績 総括

決 算 年 月(億円)	14/3期	15/3期	前年比	
			金額	比率
売 上 高	1,763	1,808	+45	+3%
営 業 利 益	139	107	△32	△23%
営 業 利 益 率	7.9%	5.9%		
経 常 利 益	145	113	△32	△22%
四 半 期 純 利 益	118	78	△40	△34%
為 替 レ ー ト (U S D)	97.69	109.45		





2015年3月期 第2四半期 総括

当社の外部環境

- 消費税増税
- 円安に伴う原材料価格上昇・エネルギーコストの増加
- 物流コストの上昇
- 高まる食の安全・安心への関心
- メキシコでの税制改正

当社の対応

- 消費税増税に伴う駆け込み需要の反動は収束
- 国内即席麺、2015年1月1日～価格改定実施
- フードディフェンスの強化
- 生産・製造面でのコスト削減



2015年3月期 第2四半期 売上高の状況

決 算 年 月(億円)	14/3期	15/3期	前年差	前年比
連 結 売 上 高	1,763	1,808	+45	+3%
水 産 食 品 事 業	162	173	+11	+7%
海 外 即 席 麺 事 業	353	389	+36	+10%
百万ドル(\$ = 109.45)	361	355	△6	△2%
国 内 即 席 麺 事 業	537	511	△26	△5%
低 温 食 品 事 業	330	346	+16	+5%
加 工 食 品 事 業	86	86	0	0%
冷 蔵 事 業	79	79	0	0%
そ の 他	216	225	+9	+4%

水 産 食 品 事 業	主要魚種である鮭・魚卵等の付加価値商品開発と拡売
海 外 即 席 麺 事 業	消費者の節約傾向、小売の在庫圧縮が継続
国 内 即 席 麺 事 業	カップ麺は主力品中心に好調も、袋麺が落ち込み
低 温 食 品 事 業	主力「3食焼そば」中心に生麺好調、冷凍食品も増収
加 工 食 品 事 業	無菌米飯、フリーズドライ商品が堅調に推移
冷 蔵 事 業	国内商品は堅調も、輸入水産品の取扱量が減少
そ の 他	弁当・惣菜事業が堅調



2015年3月期 第2四半期 営業利益の状況

決 算 年 月(億円)	14/3期	15/3期	前年差	前年比
連 結 営 業 利 益	139	107	△32	△23%
水 産 食 品 事 業	0	△1	△1	↓
海 外 即 席 麺 事 業	62	52	△10	△16%
百万ドル(\$ = 109.45)	64	48	△16	△25%
国 内 即 席 麺 事 業	45	31	△14	△31%
低 温 食 品 事 業	18	19	+1	+8%
加 工 食 品 事 業	△1	1	+2	↑
冷 蔵 事 業	8	5	△3	△31%
そ の 他	10	2	△8	△79%
(調 整 額)	△2	△3	△1	—

水 産 食 品 事 業	主要魚種の原料価格高騰
海 外 即 席 麺 事 業	販売促進費の増加とテキサス工場稼働による減価償却費負担
国 内 即 席 麺 事 業	売上高減少と、原材料費・物流費等の高騰
低 温 食 品 事 業	原材料費高騰も増収によりカバー
加 工 食 品 事 業	米飯事業における高騰していた原料米価格が一服感
冷 蔵 事 業	東扇島自動倉庫(4月稼働)の減価償却費負担
そ の 他	弁当・惣菜事業の減価償却費負担



セグメント別概況



2015年3月期 第2四半期 国内即席麺事業 総括

国内即席麺事業

(単位: 億円)

2015年3月期 第2四半期実績	国内即席麺事業			
	14/3	15/3	金額	比率
売上高	537	511	△ 26	△5%
袋麺	161	116	△ 45	△28%
カップ麺	376	395	19	+5%
営業利益	45	31	△ 14	△31%

■和風主力品の根強い需要と伸長



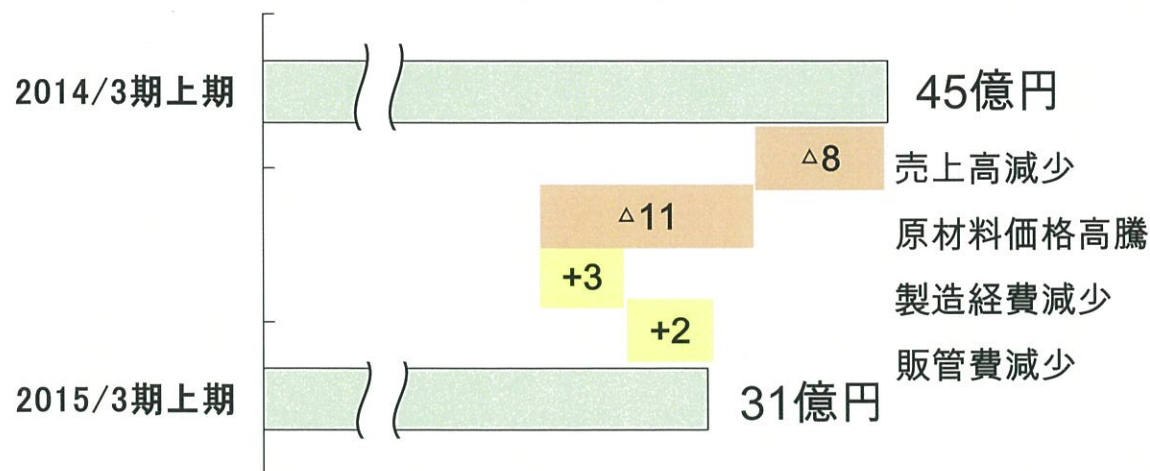
■大盛りタイプのカップ麺が好調



■9月22日リニューアル発売マルちゃん正麺 塩味

営業利益増減益要因

減益要因 増益要因





2015年3月期 第2四半期 低温食品事業 総括

低温食品事業

(単位: 億円)

2015年3月期 第2四半期実績	低温食品事業			
	14/3	15/3	金額	比率
売上高	330	346	+16	+5%
営業利益	18	19	+1	+8%

■マルちゃん焼そば 拡売キャンペーン

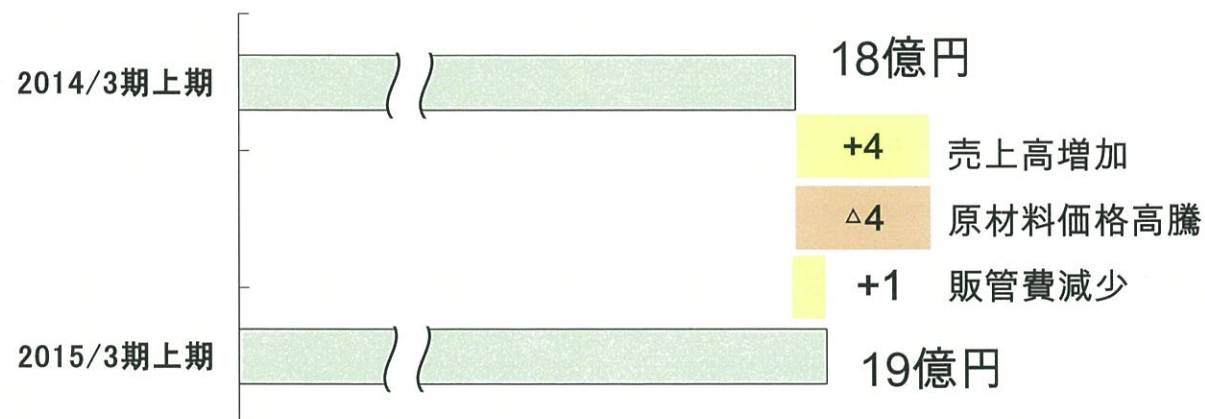


■生ラーメン類 秋口リニューアル



営業利益増減益要因

減益要因 増益要因



■冷凍食品





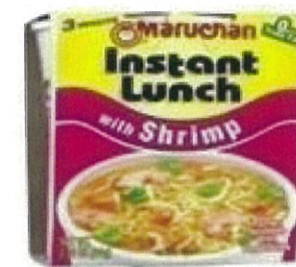
2015年3月期 第2四半期 海外即席麺事業 総括

海外即席麺事業

(単位: 百万ドル)

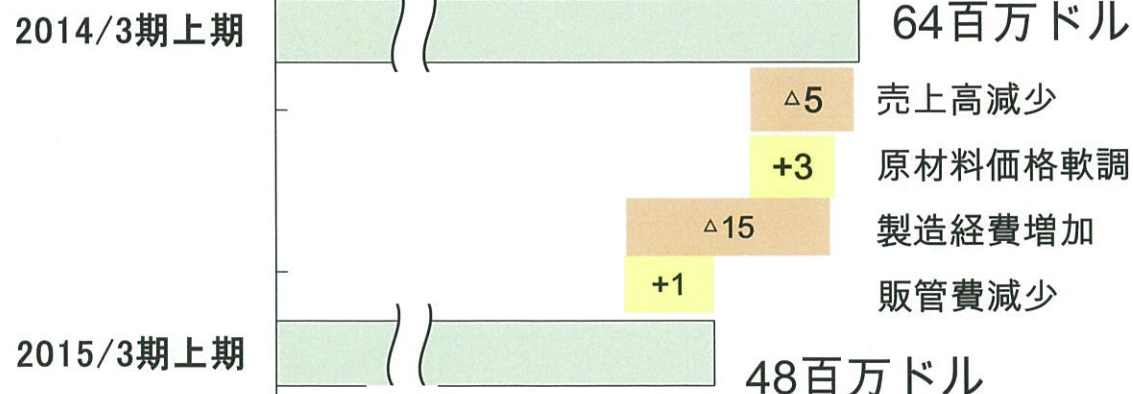
2015年3月期 第2四半期実績	海外即席麺事業			
	14/3	15/3	金額	比率
売上高	361	355	△ 6	△2%
営業利益	64	48	△ 16	△25%

■消費者の節約志向と、小売の在庫圧縮

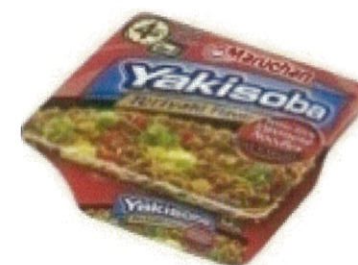


営業利益増減益要因

減益要因 増益要因



■メキシコ的好調と、新機軸商品の育成





2015年3月期 通期連結業績予想



2015年3月期 通期連結業績予想

決 算 期 (億円)	14/3	15/3 計画	前年比	
			金額	比率
売 上 高	3,722	3,830	+108	+3%
営 業 利 益	306	280	△26	△9%
経 常 利 益	322	295	△27	△9%
当 期 純 利 益	227	185	△42	△19%
為 替 レ ー ト (USD)	102.88	102.00	—	



2015年3月期 通期連結業績予想

決 算 期(億円)	14/3期	15/3期	前年比	
	実績	計画	金額	比率
連 結 売 上 高	3,722	3,830	+108	+3%
水 産 食 品 事 業	334	360	+26	+8%
海 外 即 席 麺 事 業	754	757	+3	0%
百万ドル(\$ = 102.00)	733	742	+9	+1%
国 内 即 席 麺 事 業	1,248	1,256	+8	+1%
低 温 食 品 事 業	639	682	+43	+7%
加 工 食 品 事 業	185	190	+5	+3%
冷 蔵 事 業	153	156	+3	+2%
そ の 他	409	429	+20	+5%



2015年3月期 通期連結業績予想

決 算 期(億円)	14/3期	15/3期	前年比	
	実績	計画	金額	比率
連 結 営 業 利 益	306	280	△26	△9%
水 産 食 品 事 業	△1	1	+2	↑
海 外 即 席 麺 事 業	131	109	△22	△17%
百万ドル(\$ = 102.00)	128	107	△21	△16%
国 内 即 席 麺 事 業	121	114	△7	△6%
低 温 食 品 事 業	33	38	+5	+15%
加 工 食 品 事 業	2	5	+3	+150%
冷 蔵 事 業	12	12	0	0%
そ の 他	13	1	△12	△92%
(調 整 額)	△5	0	↑	↑



2015年3月期 通期 国内即席麺事業 方針①

国内即席麺事業

「マルちゃん正麺」の市場定着とカップ麺の持続的成長

2015年1月より希望小売価格5～8%値上げ

下期 売上高5%増収、営業利益8%増益を計画

(単位: 億円)

2015年3月期 通期予想	国内即席麺事業			
	14/3	15/3	金額	比率
売上高	1,248	1,256	+8	+1%
袋麺	357	300	△ 57	△ 16%
カップ麺	891	956	+65	+ 7%
営業利益	121	114	△ 7	△ 6%





2015年3月期 通期 国内即席麺事業 方針②

■マルちゃん正麺の更なるシェアアップと市場拡大を図る

- ▽「うどん」の麺の改良と、東西に分けたつゆの展開
- ▽家族で鍋を囲んで楽しむ、新たな喫食シーンの提案
- ▽年末の最需要期に向けた、初めての“そば”の発売

10月6日発売



麺：うどんらしさの追求!うどんつゆ：東・西2つの味に!

10月27日発売

煮込んで食べるマルちゃん正麺
醤油ラーメン



煮込んで食べるマルちゃん正麺
寄せ鍋風うどん



11月10日発売





2015年3月期 通期 低温食品事業 方針①

低温食品事業

■主力品の更なる進化

▽「焼そば3人前」の販売強化

▽「マルちゃんの生ラーメン3食」

「北の味わい2食」

「マルちゃんの中華そば2食」の拡充

■主力品の更なる進化

「マルちゃん焼そば」季節の楽しみ



■生ラーメン類の展開



(単位: 億円)

2015年3月期 通期予想	低温食品事業			
	14/3	15/3	金額	比率
売上高	639	682	+43	+7%
営業利益	33	38	+5	+15%



2015年3月期 通期 低温食品事業 方針②

■新規商品の拡充と育成

■ラーメンを通じて、日本の食文化を掘り起こす新シリーズの展開。



9月1日発売



■新しい売場への展開として、洋風日配品売場へのパスタを提案。

手軽につくって、気軽に楽しむ、新・パスタスタイル。
／ 本日のパスタ ／

9月1日発売





2015年3月期 通期 海外即席麺事業 方針

海外即席麺事業

■アメリカ市場

- ・ 大手流通との取り組み 新規商品開発スピード強化

■メキシコ市場

- ・ 肥満税増税の影響も根強い需要継続
- ・ カップ麺と共に袋麺市場の規模拡大

(単位: 百万ドル)

2015年3月期 通期予想	海外即席麺事業			
	14/3	15/3	金額	比率
売上高	733	742	+9	+1%
営業利益	128	107	△ 21	△16%

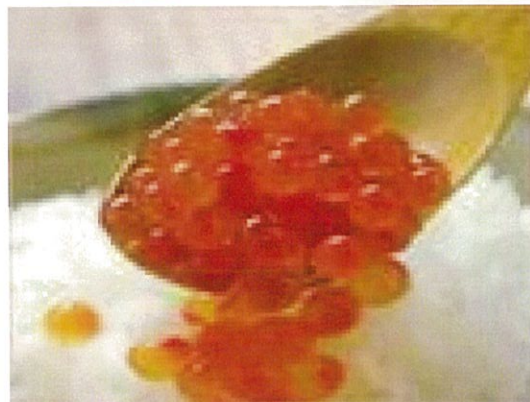




2015年3月期 通期 水産食品事業 方針

- ・ 主要魚種である鮭鱒・ 魚卵等の付加価値開発を行い、量販店・ CVS・ 生協等へ積極的に販売。
- ・ 年末商材の数の子・ いくらの販売増を予想しており、利益面の改善を図る。

中食・ 惣菜事業の強化





2015年3月期 通期 加工食品事業 方針

- ・ 米飯事業・ フリーズドライとともに、幅広い品揃えで、市場の拡大とシェアアップを狙う。
- ・ 原料米価格は当面現状の価格で推移すると想定。





2015年3月期 通期 冷蔵事業 方針

- ・ 円安基調や世界的な水産品需要拡大による価格の高騰で、原料品の輸入量が減少。輸入加工品や国内商品の取扱は堅調。
- ・ 利益面ではエネルギーコスト上昇による動力費増加を想定。

冷蔵倉庫一覧

- 自社冷凍・冷蔵部門
- グループ冷凍・冷蔵部門



東扇島第一冷蔵庫



2015年3月期 事業別利益増減要因

2015年3月期 (予想)	(単位: 億円)			(単位: 億円)			(単位: 百万 ^{ドル})		
	国内即席麺			低温食品			海外即席麺		
	14/3	15/3	金額	14/3	15/3	金額	14/3	15/3	金額
売上高	1,248	1,256	8	639	682	43	733	742	9
営業利益	121	114	△ 7	33	38	5	128	107	△ 21

利益増減要因(予想)	(単位: 億円)			(単位: 億円)			(単位: 百万 ^{ドル})		
	国内即席麺			低温食品			海外即席麺		
	上半期	下半期	年間	上半期	下半期	年間	上半期	下半期	年間
売上高	△ 8	10	2	4	7	11	△ 5	2	△ 3
原材料	△ 11	△ 2	△ 13	△ 4	△ 1	△ 5	3	3	6
製造経費	3	1	4	0	△ 1	△ 1	△ 15	△ 9	△ 24
販売費・一般管理費	2	△ 2	0	1	△ 1	0	1	△ 1	0
合 計	△ 14	7	△ 7	1	4	5	△ 16	△ 5	△ 21



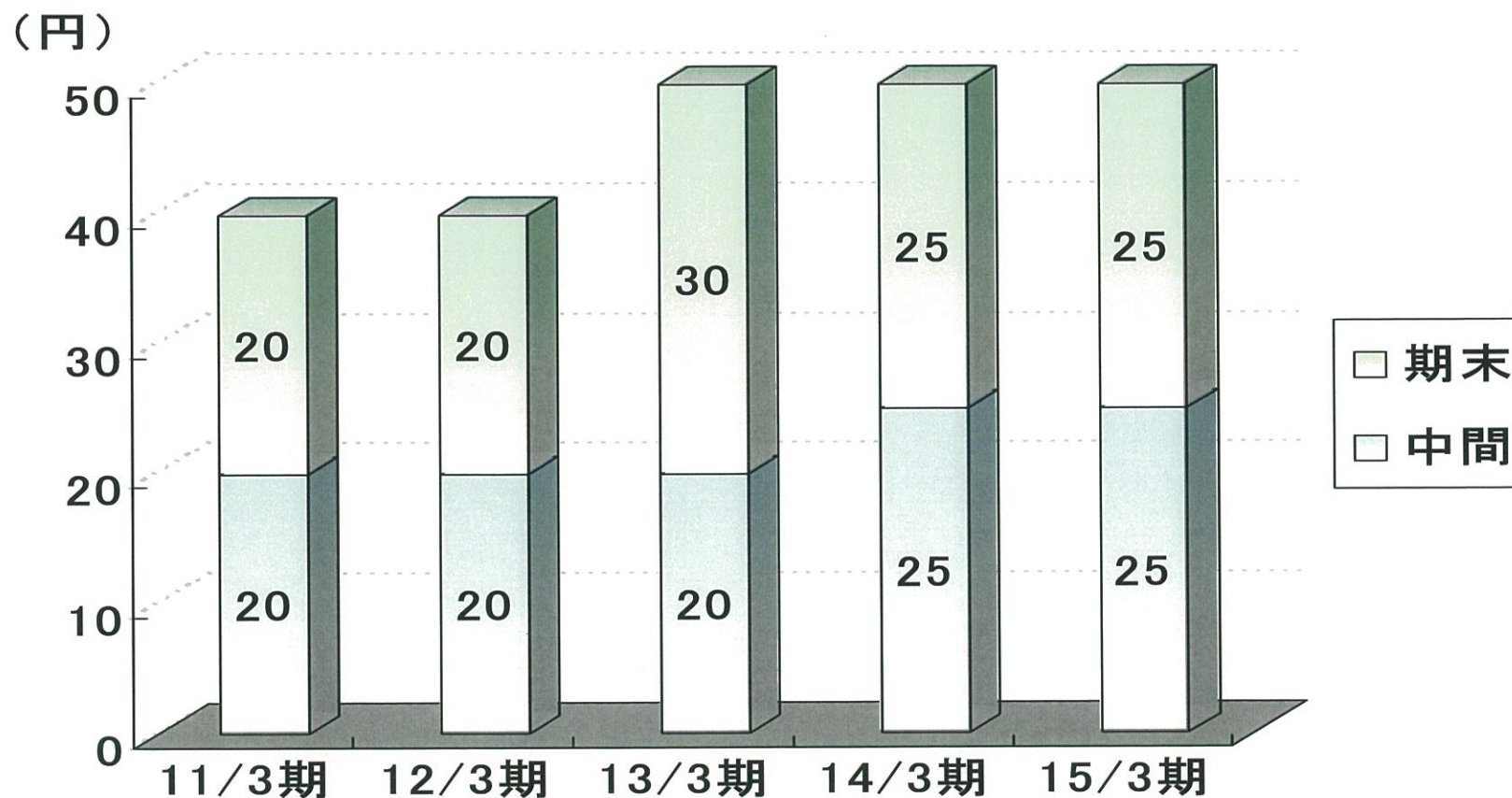
海外即席麺事業の拡大戦略





2015年3月期 配当予想

普通配当で年間50円を予定(中間25円・期末25円)





Smiles for All.

すべては、笑顔のために。

当資料に掲載されている、東洋水産株式会社の計画、見通しや戦略など歴史的事実でないものは将来の業績に対しての見通しであり、現時点で入手できる情報から得られた東洋水産株式会社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績については様々な要因により、見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。



東洋水産株式会社